

建設業経理士講義録

コース・講義等

2 級

科目

的中答練

回数

1

配布物

- ★テスト類： []
★その他の配布物1： []
★その他の配布物2： []

講師

田中

先生

黒板内容

第1問

(3)

① 社債発行時 ← 仕訳済

(仮払金) ④ 600,000 (現金) ④ 600,000

② 決算時 ← 本問の解答

(社債発行費) ④ 600,000 (仮払金) ④ 600,000

繰延資産

(社債発行費償却) ④ 120,000 (社債発行費) ④ 120,000

費用

↓

別解

(社債発行費) ④ 480,000 (仮払金) ④ 600,000

(社債発行費償却) ④ 120,000

第2問

(1)

受取利息

→ 再振替 77,000	当期受取額 (326,000)
PK 当期分 313,000	期末未収額 64,000

未収利息

期首残高 77,000	再振替 77,000
期末未収額 64,000	

前期

期末：(未収利息) ④ 77,000 (受取利息) ④ 77,000

当期

期首 (受取利息) ④ 77,000 (未収利息) ④ 77,000

期中 (現金預金) ④ (326,000) (受取利息) ④ (326,000)

期末 (未収利息) ④ 64,000 (受取利息) ④ 64,000

講義録	コース・講義等	科目	回数
-----	---------	----	----

配布物	★テスト類 : []	講師	先生
	★その他の配布物1 : []		
	★その他の配布物2 : []		

黒板内容

(2)

① 前期(第1期)

$$\text{完成工事高} : 35,000,000 \text{円} \times \frac{\text{前期まで } 3,300,000 \text{円}}{\text{総額 } 13,200,000 \text{円}} \left(\frac{0.25}{\text{進捗度}} \right) = 8,750,000 \text{円}$$

② 当期(第2期)

$$\text{完成工事高} : 36,700,000 \text{円} \times \frac{\text{当期まで } 8,400,000 \text{円}}{\text{総額 } 14,000,000 \text{円}} \left(\frac{0.6}{\text{進捗度}} \right) = 8,750,000 \text{円}$$

$$\begin{aligned} & \text{前期} + \text{当期} = 22,020,000 \text{円} \\ & = 13,270,000 \text{円} \end{aligned}$$

$$\text{工事利益} : 13,270,000 \text{円} - \left(\frac{8,400,000 \text{円} - 3,300,000 \text{円}}{\text{前期} + \text{当期} \quad \text{前期}} \right) = 8,170,000 \text{円}$$

→ 当期の工事原価 5,100,000円

第5問

(事務)退職給付引当金

取崩 3,000	前期末 48,000
当期末 59,000	繰入額 14,000

(現場)退職給付引当金

当期末 72,000	前期末 57,000
	繰入額 15,000

令和5年度(上期)第33回対策 建設業経理士検定 TAC出題予想

< 2 級 >

	第1予想	第2予想	第3予想
第1問	勘定指定の仕訳問題 ・固定資産（自家建設、未決算、売却、除却） ・有価証券（購入・売却） ・消費税の処理		
第2問	計算問題 ・工事進行基準 ・消費税 ・本支店会計 ・見越し、繰延べ(勘定)		
第3問	計算問題 ・固定資産の売却 ・株式の発行 ・材料勘定の金額(値引、割引等) ・材料評価損の計算		
第4問	計算問題 ・費目別計算と勘定の記入		
第5問	計算問題 ・部門別原価計算		
第6問	計算問題 ・配賦計算(工事間接費)		
第7問	理論：制度的原価の基礎的分類 計算：工事別原価計算表の作成 原価部門費勘定、現場共通費差異勘定の作成		
第8問	理論：営業費の種類 計算：工事原価明細表の作成		
第9問	理論：原価・非原価の区別 計算：完成工事原価報告書の作成 工事間接費配賦差異の月末有高の算出		
第10問	精算表の作成 ・現金過不足の整理 ・銀行勘定調整 ・仮払金・仮受金の精算 ・貸倒引当金の設定 ・有価証券の評価替え ・減価償却費(予定計算)の計上		
第11問	退職給付引当金(予定計算)の設定 ・完成工事原価の算定 ・費用・収益の見越し、繰延べ ・外注費、仮設材料費の処理 ・材料の棚卸減耗 ・完成工事補償引当金の計上		
第12問	償却債権取立益 ・法人税、住民税および事業税の計上		